令和5年度 大学・専門学校等における生涯学習機会創出・運営体制のモデル構築 成果概要

# 公立大学法人長野大学 (所在地:長野県上田市)

事業名

STEAM教育の要素を取り入れた障害者の学び直し(Reskilling)モデルづくり

主な連携先

上田市役所、上小圏域の社会福祉関係団体

主な対象

18歳以上の軽度の知的障害者

### 事業の趣旨・目的

「A(Arts)」に力点を置いた障害者版STEAM教育と、将来的にはインクルーシブ教育とドッキングさせる〈障害者のための生涯学習〉を柱にした、障害者の学び直しモデルを構築することをねらいとする。

## 学習プログラムの内容

- ・2023(令和5)年度に長野大学は、オープンカレッジ「<u>カレッジ長</u> 大」を新規に開いた。
- ・カレッジ長大の学習プログラムは、障害のある人たちの<u>生活を豊かにし、新しい人間関係</u>を作っていくことをねらいとする。
- ・2023年10-12月にプログラムを実施する計画である。 内容としては、受講者の快適な生き方を目指す講座、大学を知るための体験ツアー、身体ほぐしを行うためのスポーツ、演劇パフォーマンスの体験などを実施した。

#### 第1回連携協議会





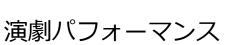
学生スタッフに よる受講者募集 のためのポス ター

# 事業実施体制

- ・連携協議会構成メンバー;上小圏域障害者総合支援センター、 上田市役所、上田市社会福祉協議会、千曲荘病院(精神科)、 長野大学教職員
- ・コーディネーター;障害福祉の現場や職能団体の活動に携わった 経験のある者、障害当事者活動の実践を踏まえ、教育・研究を 行っている者
- ・授業科目「ボランティア論とその活動」等で学んだ学生達が、受講者に対して個別サポーターになるなど、<u>学生スタッフの活動が</u>本事業の中核的役割を担う。

# 今年度の取組状況







成果報告会